

# 住みよい平戸へ、くらし・福祉の提案



## 来年度以降も住宅・店舗のリフォーム補助を

リフォーム補助金制度は昨年9月議会で山崎議員が全国の自治体の取り組みを研究し、提案しました。さっそく、実施されましたが1年だけの事業です。リフォームした人が補助金を受け取るだけでなく、平戸市経済に大きな波及効果があることを市も認めています。山崎議員は来年度以降

### リフォーム補助金制度

平戸市の人が平戸市の業者でリフォームを行うとき出る補助金。30万円以上の工事の10%、最高10万円が出る。

も実施を、と求めました。市長の答弁は「検討する」でした。

継続を求める声を市に届けましょう。

## 国保の資格証明書

### 病気やケガでも 保険証発行

山崎議員は国民健康保険税が払えずに資格証明書になった人の相談を受けました。

「窓口で全額10割の負担なので病院に行きたくても行けない」というものです。

全国調査では、資格証明書のため受診抑制し、病状が悪化し、亡くなった人もいます。平戸市の資格証明書は約80世帯。

病気やケガのときには保険証が出ることを知らない人も少なくありません。山崎議員に相談した人も知りませんでした。受診抑制は命にもかかわります。

資格証明書の発行は慎重に行うべきです。発行するタイミングにも、保険証について、きちんと説明するべきです。

山崎議員の質問に対して、資格証明書などの記述をわかりやすく改める、という部長答弁がありました。

## ジェネリック(後発)医薬品 で医療費削減を

広島県・呉市の取り組みを調べ、平戸市でもジェネリックへの切り替えをすすめるべきだ、と求めました。ジェネリックは先発より

## 8月下旬の記録的豪雨

お聞きした要望は市政に生かします



8月22、23日の記録的豪雨。被害を受けたみなさんに心からのお見舞いを申し上げます。



山崎議員は雨が小降りになった23日午後から24日、25日と市内を回り、被害の状況を調べました。お聞きした要望は今後の市政にいかしていきたい、と思っています。

くなり、患者さんが助かります。

医療費の削減は国保税の減額にもつながります。

平戸市でもホームページでの紹介や患者さんへの通知などを行っていきたい、という部長答弁がありました。

りも30〜70%も安価です。

呉市では国保会計の負担が年間で8900万円も少なくなりました。なによりも薬代が少な